



Kero Kero 通信

第 267 号



崎山小児科・院内報

6月 2021年

身近な方が新型コロナに感染したときは

昨年 1 月に日本国内で 1 例目が確認された新型コロナウイルス感染症は、現在第 4 波の流行が続いています。5 月 23 日の時点で、日本国内での感染者の合計は約 72 万人、死者は約 1 万 2 千人、死亡率は約 1.7% ですが、この病気の重症度は年齢によって大きく異なります。令和 3 年 1 月 6 日時点での、年齢別の陽性者数、死亡者数、死亡率の表をお示しします。

陽性者数(人)

	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	年齢階級計
計	5921	15206	58346	39432	36735	33344	21428	18465	17399	251647
男	2960	8188	30054	22874	21707	18923	12325	9689	6466	133794
女	2774	6723	27634	16011	14494	13878	8736	8455	10670	110034

死亡者数(人)

	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	年齢階級計
計	0	0	2	10	32	97	293	839	2141	3470
男	0	0	2	7	20	84	234	508	1100	2068
女	0	0	0	3	12	12	55	225	1012	1326

死亡率(%)

	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	年齢階級計
計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3	1.4	4.5	12.3	1.4
男	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.4	1.9	6.3	17.0	1.5
女	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.6	2.7	9.9	1.2

60 代以降、年齢が上がるほど死亡率が高くなっています。その逆に 20 歳未満の死亡者はゼロ、つまり喘息などの基礎疾患があったとしても子どもが重症になることはまずありません。2019 年度の 12 歳以下の交通事故による死亡者数が 45 人であることを考えると、子どもが新型コロナにかかって重症になることを心配するより、交通事故に遭遇することを気にかけての方がよいのかもしれない。

保育園や学校の園児、生徒、教職員、あるいは両親や祖父母など、子どもの身近な人がもし新型コロナウイルスに感染して「PCR 陽性の人」がいたとしても、一分一秒を争ってあわてて検査を受ける必要はありません。子どもは基本的に何も治療しなくて治ってしまうので、長時間（おおむね 15 分以上）一緒にいた、目の前で会話をしたなどがなければ検査の必要性もあまり高くありません。ただし、無症状の子どもでも感染源になる可能性がゼロではないので、念のために確認しておこうというつもりで PCR 検査を受けてもよいでしょう。

崎山小児科でも PCR 検査は実施可能です。不安であれば検査を受けて安心して下さい。また「咳と発熱があるけれど、新型コロナが心配」などのように症状がある場合は、PCR 検査ではなく抗原検査で新型コロナかどうかを調べることも可能です。抗原検査は PCR 検査よりやや精度が落ちるので、症状のない人には使えませんが、その日のうちに結果をお伝えできることが利点です。どちらの検査を選ぶべきかも含めて、心配なことがありましたら、まずは電話でご相談下さい。

家庭で起こる子どもの事故

新型コロナ禍での外出自粛により家で過ごす時間が増えています。家の中は思っている以上に危険な場所がたくさんあります。また、子どもは日々成長発達しているので昨日まで出来なかった事が出来るようになると思われ事故につながります。子どもの事故の特徴は発達段階によって変化することです。子どもを事故から守るため、家の中の安全チェック対策をしましょう。

<転倒・転落>

- ・ベランダ、窓、家具などの近くに踏み台となるものを置かない。
- ・家具、テーブルの角をクッション材などで保護する
- ・引っ掛け不要引き出しはしっかりしめる



- ・ソファなど転落の恐れがある所に子どもを置いたまま離れない

<水の事故>

- ・浅い水でも溺れることがあるため、お風呂、洗濯機、バケツなど水は残さないようにし、お風呂やトイレのドアは必ず閉めておく
- ・お風呂時は子どもから目を離さず、湯船のフタに子どもを乗せない

<誤飲・窒息>

- ・こんにゃく、白玉、キャンディ型チーズ、豆類などの丸くて弾力があり、のどに詰まりやすいものは細かくして与える
- ・子どもの手の届くところに薬品、たばこ、小さなおもちゃ、とがったものなど置かない。ブラインドの紐は短くしておく



<やけど・感電>

- ・炊飯器、電気ポットなど湯気が出るもの、熱湯の出るサーバーは子どもの手の届かないところに設置し、使っていないコンセントはカバーをする
- ・抱っこしたまま熱いものの飲食はしない
- ・ドライヤー、アイロンは出しっぱなしにしない
- ・テーブルクロスなどは引っ張ると物が倒れて危険なため使用を控える



<その他>

- ・歯ブラシ、割り箸、フォーク、棒付きの飴など口にくわえたまま歩いたり走ったりしない
- ・短時間で子どもだけ置いて外出しない
- ・ドアの隙間に指が挟まれないようカバー、ストッパーなどする



6月のケロケロひろば

6月17日(木) 14:00~15:30 待合室(予約制)

*混雑緩和の為ご希望者が多い場合は抽選とさせていただきます

申込受付 6/1(火)~6/12(土) 12:00

*メールでご予約をお願いします。*詳細はHPをご覧ください